

和歌山県歴史資料アーカイブ 新規公開

「紀州和歌山の本屋さん！坂本屋喜一郎家文書」

江戸時代に和歌山の城下町で書物屋（書店）を営んでいた坂本屋喜一郎に関する文書群を当館ホームページ「和歌山県歴史資料アーカイブ」で公開します。

これに併せて「授業で使える和歌山の資料」では、「江戸時代の出版統制－和歌山の書店坂本屋－」と題して、古文書の解説シートと授業でそのまま活用できるワークシートを公開します。

また、「紀州和歌山の本屋さん！坂本屋喜一郎家文書」と題して、パネル展示・ケース展示を開催します。この展示は、職場体験学習に参加した紀伊中学校・桐蔭中学校の生徒が取り組んだ成果です。

◆公開日時 : 令和7年12月13日（土）

◆公開資料 :

①和歌山県歴史資料アーカイブ 古文書

「坂本屋喜一郎家文書」33点

②授業で使える和歌山の資料 解説シート及びワークシート

「江戸時代の出版統制－和歌山の書店坂本屋－」

◆同時開催 : 令和7年12月13日（土）から

③パネル展示 令和8年5月13日（水）まで

◎桐蔭中学校生徒による作成

「紀州和歌山の本屋さん！坂本屋喜一郎家文書」

④ケース展示 令和8年3月11日（水）まで

◎紀伊中学校生徒による作成

「紀州和歌山の本屋さん！坂本屋喜一郎家文書」

◆資料概要 : 裏面をご覧ください。



和歌山県
歴史資料
アーカイブ



授業で使える
和歌山の資料

(連絡先)

もんじょかん

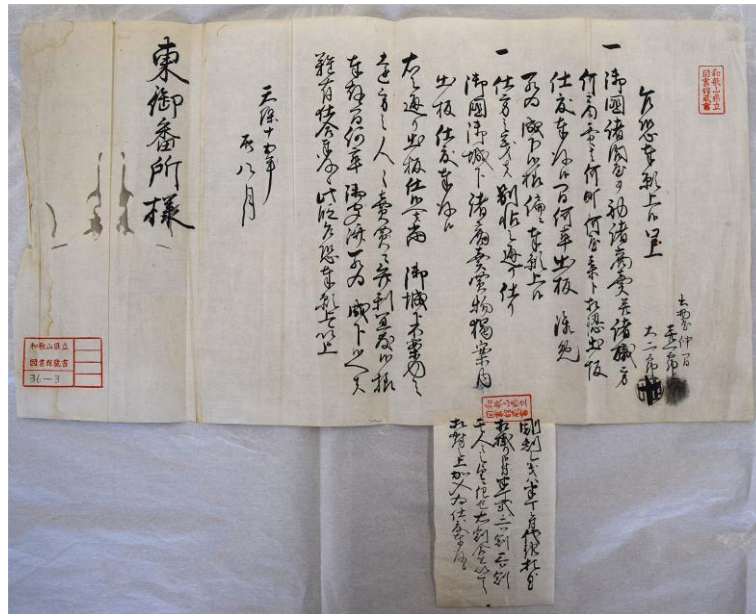
和歌山県立文書館

担当 : 寺前・砂川

電話 : 073-436-9540

メール : e0221011@pref.wakayama.lg.jp

①和歌山県歴史資料アーカイブ



「坂本屋喜一郎家文書」(『県立図書館移管資料』9231-3)

坂本屋喜一郎家文書は、江戸時代の和歌山で書物屋（書店）を営み、出版業や卸売業を中心に活動していた坂本屋喜一郎に関する 33 点の文書群です。

* 公開する画像は、マイクロフィルム撮影による白黒画像です。

②授業で使える和歌山の資料 (左：解説シート 右：ワークシート)

[illegible]

「江戸時代の出版統制－和歌山の書店坂本屋－」

天保 15 年 (1844)、坂本屋喜一郎が紀州藩に出版許可を願い出た『御国御城下諸商売買物独案内』(和歌山の買い物ガイド)に関連する資料から、江戸時代の町人文化と出版統制について解説した、シートを作成し、授業でそのまま活用できるワークシートを掲載しています。

令和7年度の中学生を対象とした職場体験学習では、生徒が解説シート及びワークシートによる学習を通じてパネル展示・ケース展示の作成に活用しました。

③パネル展示 展示期間（令和7年12月13日～令和8年5月13日）



パネル展示 一部（桐蔭中学校生徒作成）

パネル展示「紀州和歌山の本屋さん！坂本屋喜一郎家文書」

ワークシート 日付 月 日

学校名 / 年 組 番 名前

【本展「紀州和歌山の本屋さん！坂本屋喜一郎家文書」】

○坂本屋喜一郎ってどんなことをしていた人？

○この本はいつ出版されたの？本の裏付から探してみよう。

年 つまり、何時代？ 時代

【本展「坂本屋喜一郎家文書(1)」】

○この時代は、どんな本が流行していたの？

○この時代は、本を出版するとき、どんな手続きが必要だったの？

○喜一郎は、どんな本を出版しようとしていたの？

【本展「坂本屋喜一郎家文書(2)」】

○喜一郎の前に売れた十返舎一九は何者だったの？

想像してみよう。

【本展「坂本屋喜一郎家文書(3)」】

○東御番所（町奉行所）は、今だと何のあたり？

今の場所を想像してみよう。

○結局、「買物控案内」は出版できたの？

出版（できた・できなかった）。その理由は？推測してみよう。

【本展「坂本屋喜一郎家文書(4)」】

○『買物控案内』見本には、どのような店が記されているの？

○江戸時代の和歌山のようだったと思う？あなたの考えを言ってみよう。

原案をいざばいばい存存のようにもっとくれば、私たちが暮らしやすくて良かった歴史もあるよ。歴史を歴史から、過去の人の暮らしや物事について考えてみよう！

展示用ワークシート

パネル展示「紀州和歌山の本屋さん！坂本屋喜一郎家文書」

幕末の城下町の和歌山で書物屋（書店）を営んでいた坂本屋喜一郎が、和歌山の買い物ガイドを出版しようとしたときの経緯を写真付で解説しています。また、パネル展示を見ながら取り組むことのできることも向けの展示用ワークシートもあります。

このパネル展示は、11月11日（火）から14日（金）までの4日間の職場体験学習に参加した桐蔭中学校3年生の生徒3名が、1人2枚のパネル計6枚を資料の調査研究をはじめ古文書の撮影や解説文の作成、翻刻の入力等に取り組んだ成果を展示しています。



職場体験学習のようす
解説文の作成・翻刻の入力



職場体験学習のようす
パネルの作成

④ケース展示 展示期間（令和7年12月13日～令和8年3月11日）



ケース展示（紀伊中学校生徒作成）

ケース展示「紀州和歌山の本屋さん！坂本屋喜一郎家文書」

幕末の城下町の和歌山で書物屋（書店）を営んでいた坂本屋喜一郎が、和歌山の買い物ガイドを出版しようとしたときの経緯を解説しています。当時、喜一郎が提出した出版願の控えと買い物ガイドの見本の資料（原本）を展示しています。

このケース展示では、10月28日（火）から30日（木）までの3日間の職場体験学習に参加した紀伊中学校2年生の生徒3名が、資料の調査研究をはじめ古文書の撮影や解説文の作成、翻刻の入力等に取り組んだ成果を展示しています。



職場体験学習のようす
古文書の法量（サイズ）の計測



職場体験学習のようす
解説文の作成・翻刻の入力